

第376回三木市議会定例会 市長 閉会あいさつ

令和5年6月28日

閉会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

このたびの市議会定例会は、去る6月1日の開会以来、本日まで28日間にわたり、人事院規則に定める新型コロナウイルス感染症に係る特殊勤務手当の廃止に準じた条例改正並びに物価高騰への対策としての住民税非課税世帯等への給付金の支給、小中学校等の令和5年度2学期及び3学期分の給食費の無償化のための費用など、緊急を要する経費を盛り込んだ補正予算などについて、ご審議をいただきました。

議員の皆さまにおかれましては、終始ご精励を賜り、本会議並びに各常任委員会において、審議を尽くされましたことに対しまして、深く敬意を表します。

おかげをもちまして、このたびの市議会に提案させていただいた議案につきましては、適切なるご決定を賜りましたことに、厚くお礼申し上げます。

本日ご承認をいただきました補正予算により、電力・ガス・食料品等の物価高騰への対策としての住民税非課税世帯等への給付金の支給並びに令和5年度2学期及び3学期分の小学校・中学校・特別支援学校の給食費の無償化を実施します。これらは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、物価高騰の影響が大きい低所得世帯や子育て世帯の生活を支援するための施策です。物価高騰が長期化している中、一刻も早く支援が行き届くよう、円滑かつ速やかに進めてまいります。

さて、来月29日にみっきい夏まつりを開催します。これまで、新型コロナウイルスの影響により中止を余儀なくされておりましたが、4年ぶりに開催するものです。ステージイベントや三木市若手アーティストによるミニライブ、和太鼓演奏、そして3,000発の花火で大いに盛り上げます。市内外の方々がふれあい、交流する機会とし、市民の絆及び三木への愛情や誇りを育むイベントとしたいと考えています。また、みっきい夏まつりの開催に当たりましては、清掃ボランティアのほか、募金・協賛金の協力など、市民の皆さま、市内の企業・事業所

など、多くの方々からご支援、ご協力を賜っております。この場をお借りしまして、厚くお礼を申し上げます。このように、みっきい夏まつりは、チーム三木の力を結集したイベントであります。多くの方にご参加いただき、三木市を元気にするようなイベントとしたいと考えていますので、どうぞご期待ください。

また、今月、口吉川地区において、市内で6か所目となる子ども食堂が開設されました。市としても、子ども食堂の運営に対して支援を行っており、子ども食堂の全市的な展開を進めているところです。さらに7月には、市内で7か所目、自由が丘地区で2か所目となる子ども食堂の開設が予定されています。子ども食堂が子どもたちにとって地域の人との関わりの中で、安心して過ごせる居場所となり、地域全体で子どもを支える取組となるよう、引き続き支援してまいります。

さらに、中央公民館、市民活動センター、高齢者福祉センター及び高齢者大学・同大学院を集約した複合施設の整備に関し、三木商工会議所も参画するかたちで検討を進めていたことについて、一昨日の26日に三木商工会議所の通常議員総会が開催

され、三木商工会館を中央公民館等複合施設の一部として整備すること、また、三木商工会議所が複合施設の一部を区分所有することが正式に決定されました。今後も、三木商工会議所と連携を密にし、整備に向けて進めてまいります。加えて、市の財政負担を最大限軽減できる事業手法を検討していくとともに、現在の中央公民館と三木商工会館の敷地内での整備の中で、民間事業者のノウハウを活かすことにより、施設周辺地域のにぎわいの創出及び活性化につなげてまいります。

これからの時期は、台風や局地的豪雨の発生など自然災害が起こりやすい季節を迎えております。災害発生時の避難所運営の方法など、更に市民の皆さまの安全・安心な生活を守る取組に細心の注意が必要となってきます。

どうか、議員各位そして市民の皆さまにおかれましても、日頃から災害への備えと、市やマスコミが発する防災情報には十分にご注意をいただき、有事の際には、早め早めの避難行動を心がけていただきますよう、お願いを申し上げ、閉会のあいさつといたします。

ありがとうございました。